

News Release



令和4年11月18日

各報道機関文教担当記者 殿

金沢大学資料館 「近代化遺産」をテーマにシンポジウムを開催

金沢大学資料館では、令和4年度文化庁 Innovate MUSEUM 事業の一環として、「近代化遺産シンポジウム金沢2022 第四高等学校・旧制金沢医科大学が紡いだ時代—教育、哲学、そして風景—」を開催します。本シンポジウムは、日本における近代化遺産と、金沢そして本学にゆかりのある近代化遺産・近代遺跡について理解を深めることを目的としています。この分野について深い知見を持つ4名の講演とディスカッションを通して、近代化遺産と近代遺跡の意味するところや保存・研究の意義について考察します。

地元・石川県や金沢ゆかりの近代化遺産・近代遺跡について知る絶好の機会となります。また、来場者全員にシンポジウムの特製トートバッグを進呈します。

については、本シンポジウムについての取材・報道をよろしくお願ひします。

金沢大学資料館

近代化遺産シンポジウム金沢 2022

第四高等学校・旧制金沢医科大学が紡いだ時代

—教育、哲学、そして風景—

- 1 開催日時 令和4年11月27日（日）13:00～16:30
- 2 会場 金沢大学十全講堂（宝町地区）（金沢市宝町13-1）
- 3 入場料 無料 ※事前申込制。当日受付も可
詳細は資料館Webサイトをご覧ください。

4 添付資料 チラシ

6 主催 金沢大学資料館

後援 石川県西田幾多郎記念哲学館，石川県立自然史資料館

石川四高記念文化交流館，金沢大学古代文明・文化資源学研究所

※終了後、宝町キャンパス内に残る貴重な建築物と医学部記念館を巡るキャンパスツアーを予定しています。事前申込制ですが、当日受付も可です。

※本シンポジウムのチラシは資料館Webサイトからもご覧いただけます。

<https://museum.kanazawa-u.ac.jp/>

※取材を希望される場合は、必ず事前にご連絡ください。

【本件に関する問い合わせ先】

情報部情報企画課（資料館担当）：藤原

TEL：076-264-5215（9:00～15:00）

e-mail：museum@adm.kanazawa-u.ac.jp



石川四高記念文化交流館



金沢大学医薬保健学域医学類旧書庫

2022年

無料 要事前申込

11月27日(日) 13:00~

[会場] 金沢大学十全講堂

金沢市宝町13-1 (金沢大学宝町キャンパス)
※駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用願います

主催：金沢大学資料館

後援：石川県西田幾多郎記念哲学館、石川県立自然史資料館
石川四高記念文化交流館、金沢大学古代文明・文化資源学研究所

[13:00] 開会挨拶

[13:10] 高輪築堤から近代遺産の保存を考える
辻秀人氏 (日本考古学協会・会長、東北学院大学・教授)

[13:50] 博物館明治村の金沢ゆかりの近代化遺産
中野裕子氏 (博物館明治村・学芸員)

[14:30] 金沢城・兼六園の明治維新
本康宏史氏 (金沢星稷大学・教授)

[15:10] 金沢大学の近代化遺産と近代遺跡
松永篤知氏 (金沢大学資料館・特任助教)

[15:50] 討論会
終了後、キャンパスツアーを予定しています。
シンポジウムとキャンパスツアーへの参加申し込みは、
シンポジウム特設ホームページのQRコードからご登録ください。

[16:20] 閉会挨拶

●お問い合わせ
金沢大学資料館
TEL : 076-264-5215
E-mail : museum@adm.kanazawa-u.ac.jp

第四高等学校・旧制金沢医科大学が紡いだ時代
— 教育、哲学、そして風景 —

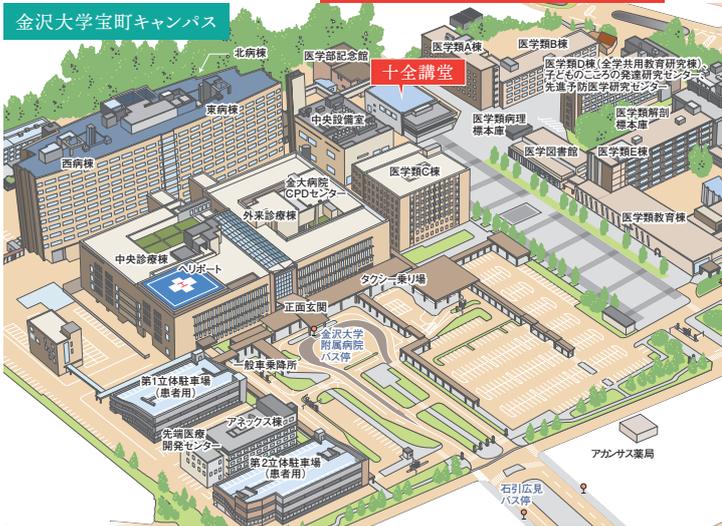
近代化遺産 シンポジウム 金沢2022



石川県西田幾多郎
記念哲学館



石川県立自然史資料館



シンポジウム特設
ホームページはこちら



アンケートに
ご協力を
お願いいたします



<https://gakkai-gran.jp/mhsk2022/>